

報道関係各位

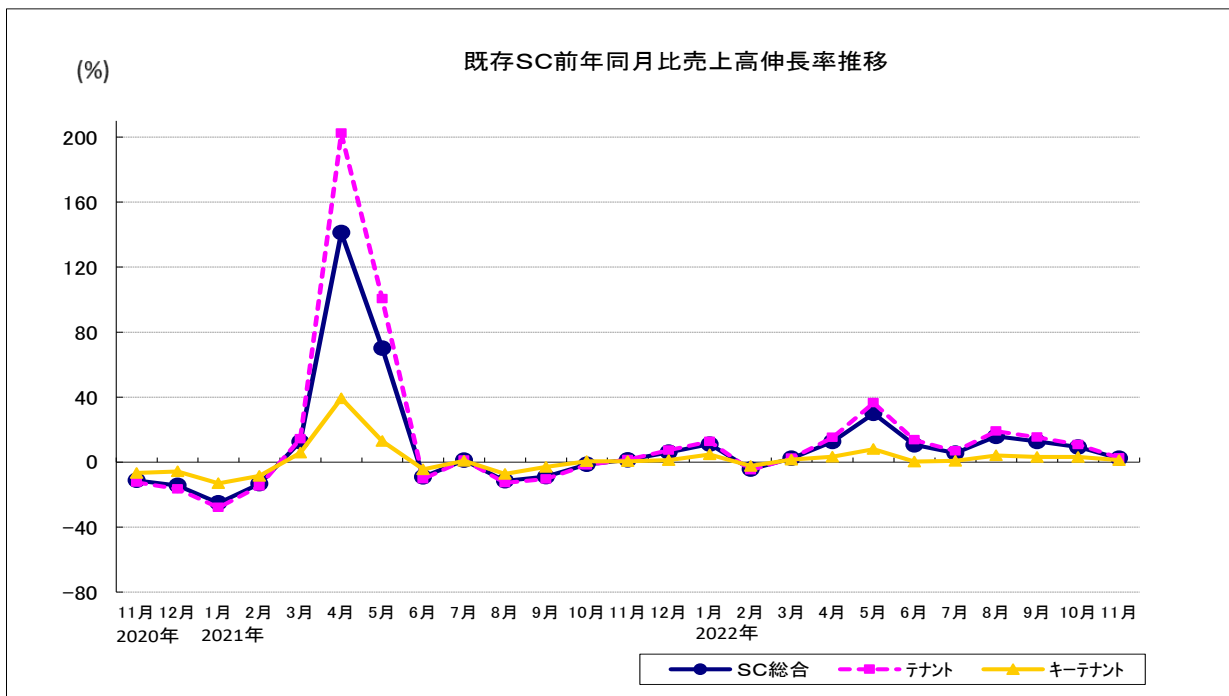
SC販売統計調査報告2022年11月

既存SC前年同月比売上高伸長率 : +2.3% (参考:2019年同月比 : ▲7.3%)

引き続き旅行需要が高まるも、気温が高く重衣料が伸び悩む

< 2022年11月度・全体概況 >

- 11月度の既存SC売上高の前年同月比伸長率は、総合で+2.3%となった。
- 行政による行動制限がなかったことや、前月に引き続き全国旅行支援で観光需要が高まったことで、来館者数が増え、前年超えとなった。都心部を中心に回復してきたインバウンドも、売上増に寄与した。ただし、気温が高かったことでアウターなどの重衣料の動きが鈍く売上に影響したSCや、月後半の新型コロナウイルス第8波の影響により来館者数が減少したSCも見られた。2019年と比較すると▲7.3%となり、コロナ禍前を下回っているが、マイナス幅は縮小してきている。
- 立地別に見ると、中心地域は総合で+5.9%、周辺地域は+0.7%となり、周辺地域が伸び悩んだ。自粛意識の高まりから近隣のSCを利用していた客層が、時間と共に都市部など遠方へ足を伸ばしていることが伺える。
- 業種別に見ると、観光需要の高まりによって旅行客の来館者数が増え、飲食が好調だった。また、外出機会の増加により、靴や鞆などのファッション雑貨が好調だった。一方、アウターなどの重衣料や防寒アイテムは、北海道を除いて全国的に気温が高かったため苦戦し、売上が伸び悩んだ。



以上

この件に関するお問い合わせは 情報・リレーション部: 菰田・木口
TEL: 03-5615-8524

※お手数料をおかけ致しますが、掲載紙・誌をお送りいたしますようお願い申し上げます。掲載部分をファクシミリにてお送りいただいても結構です。